
住友大阪セメ、ベトナムでLi電池正極材料の生産増強

Edited By LogisticsToday On 2016/01/28

住友大阪セメントは28日、リチウムイオン電池正極材料の需要拡大に対応するため、子会社・SOCベトナム(フンイエン省)のベトナム工場でリン酸鉄リチウムの生産設備能力を引き上げると発表した。17億円を投資し、2017年2月に稼働を開始する。

この投資により、ベトナム工場では既存建屋内の増設スペースに年産1000トンの上工程ラインを追加設置し、生産能力を年産1000トンから2000トンに増強。下工程ラインはすでに年産2000トンの能力を備えている。

水熱合成法で製造する同社のリン酸鉄リチウムは安全性・耐久性に優れるほか、品質の安定性が高く評価され、定置式と車載向け用途で需要の増加が見込まれている。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/211880>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.